

2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題名・副題	手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう（親子教室）				
月日・時間	2023年6月11日(日) 10:00~12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	8組16名	講師数	4名
写真・画像					
	自分だけのミニ顕微鏡を作ります		玉ねぎの薄皮をはいでプレパラートを作り		
					
	細胞が見えるか覗いてみます		次はどんな細胞を見てみようかな		
成果解説	<p>この教室は、目では見えない身近な食べ物や植物の細胞を、ミニ顕微鏡を作って拡大観察を体験します。また、レンズの働きも学びます。</p> <p>始めに、細胞と何か、私たちが食べている物の細胞についてスライドで説明した後、物を拡大して見る工夫として、レンズの働きを、ルーペやビー玉、水滴などの実験を行いました。次に、段ボール板に穴をあけてビー玉をはめ込んだミニ顕微鏡を作りました。プレパラートはプラスチック板を切って作りました。被写体は、玉ねぎの薄皮をはいで、プレパラートに貼り付け、セロテープでとめました。ミニ顕微鏡を覗き見て全員が細胞を観察できました。じゃがいものデンプンを始め植物のセダム、カラコエ、ツクサなど、気孔の観察や、ビオラ、ハイビスカスの花も用意して、いろいろな細胞を観察してもらいました。科学館に設置されている電子顕微鏡も紹介しました。</p> <p>地球の環境を守っている植物、生き物や食べ物について解説し、生物多様性の大切さについても理解を深めてもらいました。</p>				